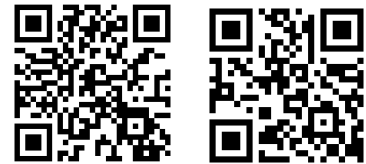


地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第192号



2022年10月11日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

046-823-0210 (内433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



単組の活動報告 かながわ年金裁判不当

2014年に年金額が2.5%もカットされたことについて、255人の年金者組合の仲間が「憲法違反だ」として闘いに立ち上がったのが神奈川の「年金引き下げ違憲訴訟」です。横須賀支部からも3人が原告として立ち上がりました。削減された年金額を取り戻すと同時に、現在も続く年金削減にストップをかけ、年金を受け取る世代だけでなく、今の現役世代も安心できる年金制度を確立するために、とりくみを進めてきました。神奈川労連は、憲法25条の「健康で文化的な最低限度の生活」を所得の面から保障させるために、年金・生活保護・最低賃金を一体としてとりくむ「25条共闘」の具体的な闘いの一つとして支援をしてきました。年金引き下げに対する同様の裁判は、全国の39地裁に提訴され闘われています。いずれも極めて不当な判決となっています。神奈川の裁判は、年金制度が、自らのために保険料を積み立て個人の財産とする「積み立て方式」なのか、現役世代が年金給付額を負担する「賦課方式」なのか、を主要な争点として闘ってきました。判決は、財産権を踏みにじる「賦課方式である」と断じました。今まで、賦課方式に変更されてきたという事実は全くありません。

年金者組合横須賀支部

国葬反対の宣伝行動に取り組みました！

9/19(祝・月)のYデッキ宣伝は、予定を変更して、安倍元首相の国葬反対の署名宣伝行動に取り組みました。国葬反対の世論が急速に広がる中、各地の署名行動には、かつてない数の署名が寄せられており、横須賀でもYデッキ、追浜、浦賀で同様の

状況が見られましたが、17日からは急に署名が集まらなくなりました。

国政当日には、反対集会に横須賀市内からも多数参加し、Yデッキでも宣伝行動が行われました。

平和センターの集会に参加！

10/1(土)、平和センター主催の原子力空母集会在ヴェルニー公園で開催され、40団体450人が参加しました。平和運動統一のため、横三労連は、両方の集会への参加を呼びかけています。九条の会の憲法カフェ宣伝で、年金者組合の組合員も、多数参加していました。安保破棄の集会は、11/20(日)に開催されず。集会で新倉裕史さんは有機フッ素化合物問題に触れ、土壌汚染の可能性を指摘していました。

